

第48回日本心血管インターベンション治療学会 関東甲信越支部 運営委員会議事録

日時：平成28年5月7日（土）10:00～11:00
会場：大手町サンケイプラザ 3階（303+304会議室）
出席者：153名
委任状：8通
欠席者：44名

議題へはいる前に逝去された光藤和明先生、西裕太郎先生へ黙とうを捧げた。

議題：1) 第48回地方会会長挨拶
会長 尾畑純栄先生（山梨大学）

2) 新運営委員紹介（7名）

【報告】

- | | |
|--------|--------------------|
| ①増田 尚己 | 上尾中央総合病院 |
| ②庭前 野菊 | 前橋赤十字病院 |
| ③小松 孝昭 | 獨協医科大学越谷病院 |
| ④田口 功 | 獨協医科大学越谷病院 |
| ⑤田口 哲也 | 深谷赤十字病院 |
| ⑥小泉 智三 | 水戸医療センター |
| ⑦鈴木 健之 | 東京都済生会中央病院 |
| ⑧田邊 康宏 | 聖マリアンナ医科大学 |
| ⑨北原 秀喜 | 千葉大学医学部附属病院 |
| ⑩岩田 曜 | 千葉県循環器病センター |
| ⑪中野 雅嗣 | 総合東京病院 |
| ⑫三橋 弘嗣 | 聖路加国際病院心血管センター |
| ⑬土田 圭一 | 新潟市民病院 |
| ⑭塚原 健吾 | 横浜市立大学付属市民総合医療センター |

塚原先生は出席確認ができなかったため、次回運営委員会に出席してから認める。
また連続欠席者については今回全員出席された。
阿部正宏先生より辞任届が提出され承認した。

3) 第49回地方会について

【報告】

第49回会長 上妻先生（帝京大学）に代わり興野先生より報告された。
会期は2016年10月14日（金）に東京ライブ、15日（土）に地方会を大手町サンケイプラザにて開催する。

4) 第50回地方会について

【報告】

第50回会長 阿部七郎先生（獨協医科大学）より報告があった。
会期は2017年5月を予定、大手町サンケイプラザにて行うよう調整中であることが報告された。

5) 第47回地方会会計報告

【承認】

第47回会長 小山 豊先生（東京鎌田病院）より収支報告書について報告され承認された。

6) 運営委員推薦について（14名）

【承認】

- | | |
|--------|------------|
| ①沼澤 洋平 | 足利赤十字病院 |
| ②李 慧崇 | 川崎市立川崎病院 |
| ③山脇 理弘 | 済生会横浜市東部病院 |
| ④平野 敬典 | 済生会横浜市東部病院 |

| | |
|--------|------------------|
| ⑤山内 靖隆 | 総合高津中央病院心臓血管センター |
| ⑥藤縄 学 | 牛久愛和総合病院 |
| ⑦中山 崇 | 千葉大学大学院医学研究院 |
| ⑧鈴木 伸明 | 帝京大学医学部附属溝口病院 |
| ⑨吉川 俊治 | 東京医科歯科大学医学部附属病院 |
| ⑩小林 洋明 | 高碓総合医療センター |
| ⑪高橋 保裕 | 同愛記念病院 |
| ⑫関 敦 | 榊原記念病院 |
| ⑬松井 朗裕 | 春日部中央総合病院 |
| ⑭木村 茂樹 | 亀田総合病院 |
| ⑮長岡 秀樹 | 高須クリニック |

次回開催の運営委員会へ出席いただく。

- 7) 2015年度収支会計報告・予算案 **【承認】**
 中村正人支部長より2015年度収支会計および2016年度予算案の報告が行われ、承認された。
- 8) 第51回地方会会長選出 **【承認】**
 2017年秋開催の第51回会長に田中信大先生（東京医科大学）が承認された。
 なお、2018年春の第52回は宮下裕介先生（長野赤十字病院）が承認されている。
- 9) コメディカル研究会支援状況について **【報告】**
 本江純子コメディカル委員長より3月12日に行われた第7回栃木県カテーテル室スタッフ研究会へ5万円補助したことが報告された。
 引き続き今後も支援するので、是非周知いただきたい。
- 10) コメディカル部会について **【報告】**
 本江純子コメディカル委員長より前回報告したとおり、本部にあるコメディカル部会の支部組織として新たに発足した。
 放射線技師、臨床工学技士/臨床検査技師、看護師から各1名計3名を各都県より選出いただいた。この30名に小山豊先生、田中信大先生が加わり計33名でスタートする。今後部会はコメディカルセッション、コメディカルライブなどについて自主性をもって積極的に活動していただきたいとのこと、報告した。
- 11) あり方委員会について **【報告】**
 専門医制度の研修施設・研修関連施設の基準について見直しが必要となった。そのベースとなるのがNCDレジストリーであり、現在約40万件が登録されている一方、全国において登録していない施設も多く存在し、全国的データとはいえないのではないかと指摘も受けている。
 それらの現状と提案等を各支部から今回集約し、その内容をもとに改定案が決まったが、関連して首都圏、地方における問題は様々であり、専門医が1名しかいない県もあった。
 レジストリーの運用・活用について、専門医、施設認定の維持についてなど諸問題を今後あり方委員会にて検討されるとのことであった。
- 12) 本部からの報告事項 **【報告】**
 ①地方会におけるバーコードリーダーにおける参加単位の管理について
 本部よりバーコードリーダーが各地方会事務局に支給された。必要な場合地方会事務局から貸し出す。なお、カードを紛失した場合、再発行可能なので（有料）本部事務局へ問い合わせるようにとのことであった。

②連絡不通者一覧の送付について

本部より連絡先不明一覧表が提示された。知っている先生が載っていたら、本部へ直接連絡してほしい。

以上